豊島区青少年育成委員会連合会

講演会

被災地に思いを馳せ、みんなの命をみんなで守ろう！



～今までの災害時・後の様々な課題を探る…特に災害関連死を防ぐために、私たちができること 子や親、祖父母、友人、近くの住民も 命をつなぐために～

社会福祉法人
豊島区民社会福祉協議会CSW
災害支援コーディネーター

大竹宏和 氏



新潟中越沖地震の際、現地にボランティアに行ったことで災害が起きた後の問題を考えるようになり、東日本大震災、能登半島地震の際には災害派遣で現地に行き住民の声に寄り添いながら活動してきた。

現在、東京DWAT（Disaster Welfare Assistance Team＝災害派遣福祉チーム）のメンバーとして、2025年台風豪雨の影響で大きな被害に遭った「八丈島」に行き、住宅被害があった在宅生活の島民への聴き取りを中心に現地調査を行い関係機関等につなげてきた。またDWAT研修委員として命を守る災害時・後の課題を追究している。



●ご来場の際は**公共交通機関**をご利用いただきますようお願いします。

日時
令和8年11月7日［土］
［14時開場］14時30分～16時 終了予定

場所
豊島区役所本庁舎1階
としまセンタースクエア
［豊島区南池袋2-45-1］

会場アクセス
有楽町線「東池袋駅」地下通路で直結

2次元コード

事前申込制
2次元コードか電話より
電話 03-3981-2187 子ども若者課まで

定員 申込先着順
200名
※定員になり次第受付を終了します。

参加無料

主催：豊島区青少年育成委員会連合会、共催：豊島区
後援：豊島区教育委員会、豊島区民社会福祉協議会